

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 9 日 (2020.4.9)

【公開番号】特開 2017-170892 (P2017-170892A)

【公開日】平成 29 年 9 月 28 日 (2017.9.28)

【年通号数】公開・登録公報 2017-037

【出願番号】特願 2017-40633 (P2017-40633)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 2/525 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 2/01 2 0 5

B 4 1 J 2/525

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 27 日 (2020.2.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プリンタを制御する方法であって、

前記プリンタによって形成されるべき画像についての複数のコントーン値を受信することと、

前記プリンタにおける不良インクジェットを特定するデータを受信することと、

前記プリンタによって形成されるべき前記画像についての変更されたコントーン値を生成するように前記受信したデータによって特定された前記不良インクジェットのうちの 1 つに対応する各コントーン画素のまわりに配置された前記複数のコントーン値内のコントーン値を変更することと、

レンダリングされたデータを生成するように前記変更されたコントーン値及び前記複数のコントーン値における前記コントーン値をレンダリングすることと、

インクを吐出して前記画像を形成するように前記レンダリングされたデータを参照して前記プリンタ内のインクジェットを動作させることを備える、方法。

【請求項 2】

前記不良インクジェットのうちの 1 つに対応する各コントーン画素についての補償レベルを特定すること

をさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記不良インクジェットのうちの 1 つに対応する各コントーン画素についての補償レベルを特定することが、

前記不良インクジェットのうちの 1 つに対応する前記コントーン画素のまわりに配置された前記コントーン値に対応するコントーン値を参照して前記不良インクジェットのうちの 1 つに対応する各コントーン画素についての前記補償レベルにおける各色空間成分についてのコントーン値を特定すること

をさらに備える、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記不良インクジェットのうちの 1 つに対応する各コントーン画素についての前記補償

レベルにおける各色空間成分についてのコントーン値を特定することが、

前記不良インクジェットの中の１つに対応する前記コントーン値のまわりに配置された前記コントーン値についての平均コントーン値を参照して前記補償レベルにおける前記コントーン値を特定すること

をさらに備える、請求項３に記載の方法。

【請求項５】

前記複数のコントーン値における前記不良インクジェットの中の１つに対応する各コントーン画素についてのプロファイルを選択することと、

前記不良インクジェットについて選択された前記プロファイルを参照して前記プロファイルを選択するために使用される前記不良インクジェットに対応する前記補償レベルにおける前記コントーン値を変更することと

をさらに備える、請求項４に記載の方法。

【請求項６】

前記プロファイルを選択することは、さらに、

偶数の重みを持つ対称プロファイルを選択し、前記プロファイルの各重み値が偶数の重みで表される、

ことを特徴とする請求項５に記載の方法。

【請求項７】

前記プロファイルを選択することは、さらに、

１次元プロファイルを選択することを含む、

ことを特徴とする請求項５に記載の方法。

【請求項８】

前記不良インクジェットに対応する前記補償レベルにおける前記コントーン値を変更することは、さらに、

各補償レベルのコントーン値を、前記補償レベルに対応する前記不良インクジェットの周りに位置するコントーン値に適用することに関して、前記補償レベルの前記コントーン値を修正する、

ことを特徴とする請求項５に記載の方法。

【請求項９】

前記不良インクジェットの中の１つに対応する各コントーン画素のまわりに配置された前記複数のコントーン値内のコントーン値を変更することは、さらに、

各不良インクジェットの補償レベルのコントーン値を、各不良インクジェットの周囲に配置された受信したコントーン値とマージする、

ことを特徴とする請求項１に記載の方法。

【請求項１０】

インクジェットを動作させる前に、前記レンダリングされたデータに再配置補償方法を適用する、

ことを特徴とする請求項１に記載の方法。

【請求項１１】

異なる色のインクを吐出するように構成された複数の印刷ヘッドと、

複数の印刷ヘッドによって吐出されたインクによって画像を形成するために複数のコントーン値及びプリンタにおける不良インクジェットを特定するデータを記憶するように構成されたメモリと、

前記複数の印刷ヘッド及び前記メモリに動作可能に接続されたコントローラと

を備えるプリンタであって、

前記コントローラが、

前記プリンタによって形成されるべき画像についての複数のコントーン値を前記メモリから受信し、

前記プリンタにおける不良インクジェットを特定するデータを前記メモリから受信し、

前記プリンタによって形成されるべき前記画像についての変更されたコントーン値を生

成するように前記受信したデータによって特定された前記不良インクジェットの中の 1 つに対応する各コントーン画素のまわりに配置された前記複数のコントーン値内のコントーン値を変更し、

レンダリングされたデータを生成するように前記変更されたコントーン値及び前記複数のコントーン値における前記コントーン値をレンダリングし、

インクを吐出して前記画像を形成するように前記レンダリングされたデータを参照して前記プリンタ内のインクジェットを動作させるように構成されている、プリンタ。

【請求項 1 2】

前記コントローラが、

前記不良インクジェットの中の 1 つに対応する各コントーン画素についての補償レベルを特定するように

さらに構成されている、請求項 1 1 に記載のプリンタ。

【請求項 1 3】

前記コントローラが、

前記不良インクジェットに対応する前記コントーン画素のまわりに配置された前記コントーン値に対応するコントーン値を参照して各不良インクジェットについての前記補償レベルにおける各色空間成分についてのコントーン値を特定するように

さらに構成されている、請求項 1 2 に記載のプリンタ。

【請求項 1 4】

前記コントローラが、

前記不良インクジェットに対応する前記コントーン値のまわりに配置された前記コントーン値についての平均コントーン値を参照して前記不良インクジェットのそれぞれについての前記補償レベルにおける前記コントーン値を特定するように

請求項 1 3 に記載のプリンタ。

【請求項 1 5】

前記コントローラが、

前記複数のコントーン値における前記不良インクジェットの中の 1 つに対応する各コントーン画素についてのプロファイルを選択し、

前記不良インクジェットについて選択された前記プロファイルを参照して前記プロファイルを選択するために使用される前記不良インクジェットに対応する前記補償レベルにおける前記コントーン値を変更するように、

さらに構成されている、請求項 1 4 に記載のプリンタ。

【請求項 1 6】

前記プロファイルを選択することは、さらに、

偶数の重みを持つ対称プロファイルを選択し、前記プロファイルの各重み値が偶数の重みで表される、

ことを特徴とする請求項 1 5 に記載のプリンタ。

【請求項 1 7】

前記プロファイルを選択することは、さらに、

1 次元プロファイルを選択することを含む、

ことを特徴とする請求項 1 5 に記載のプリンタ。

【請求項 1 8】

前記不良インクジェットに対応する前記補償レベルにおける前記コントーン値を変更することは、さらに、

各補償レベルのコントーン値を、前記補償レベルに対応する前記不良インクジェットの周りに位置するコントーン値に適用することに関して、前記補償レベルの前記コントーン値を修正する、

ことを特徴とする請求項 1 5 に記載のプリンタ。

【請求項 1 9】

前記不良インクジェットの中の 1 つに対応する各コントーン画素のまわりに配置され

た前記複数のコントーン値内のコントーン値を変更することは、さらに、

各不良インクジェットの補償レベルのコントーン値を、各不良インクジェットの周囲に
配置された受信したコントーン値とマージする、

ことを特徴とする請求項 1 1 に記載のプリンタ。

【請求項 2 0】

インクジェットを動作させる前に、前記レンダリングされたデータに再配置補償方法を
適用する、

ことを特徴とする請求項 1 1 に記載のプリンタ。